

# 気候変動アクション環境大臣表彰 受賞者アンケート

## 目的

受賞者に対して、応募から表彰式及び受賞者フォーラムまでの、今年度の気候変動アクション環境大臣表彰全体についてフォローアップ調査を実施することにより、本事業に対する感想や評価を定性的に把握するとともに、次年度以降の本事業運営に活用する。

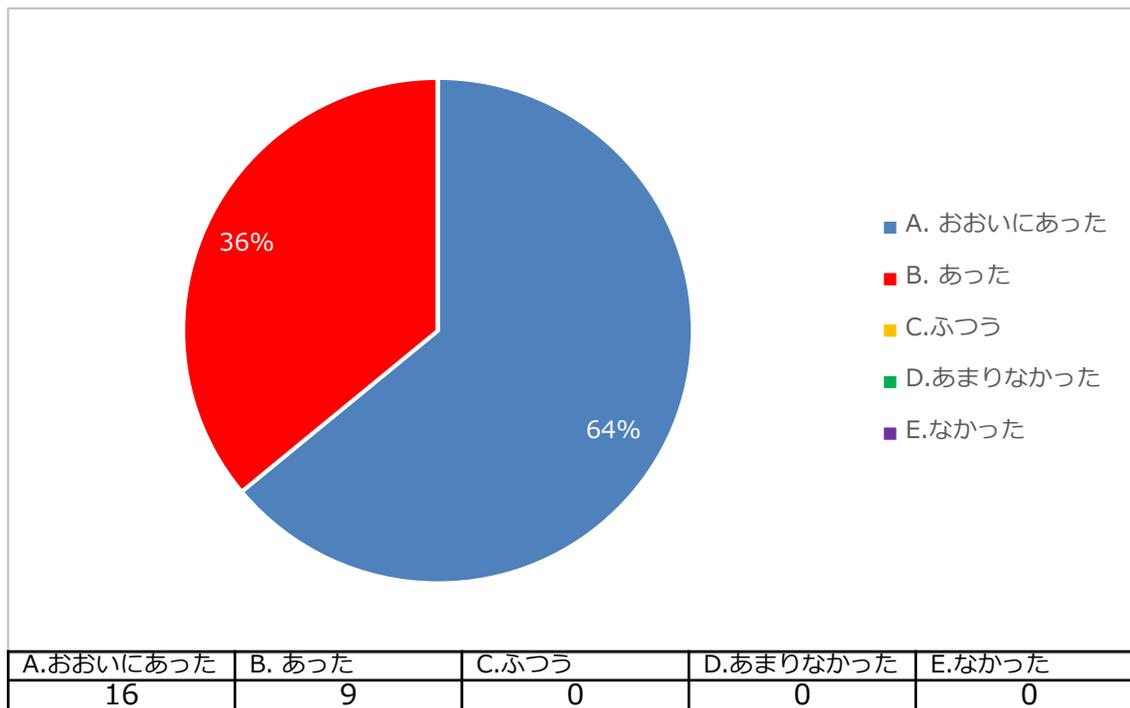
## 調査概要

対象者：令和5年度受賞者25件  
調査時期：令和6年1月下旬～2月下旬  
調査方法：Google Form（一部Excelでの回答を含む）  
回答件数：25件

## 調査結果

### 1. 気候変動アクション環境大臣表彰受賞について

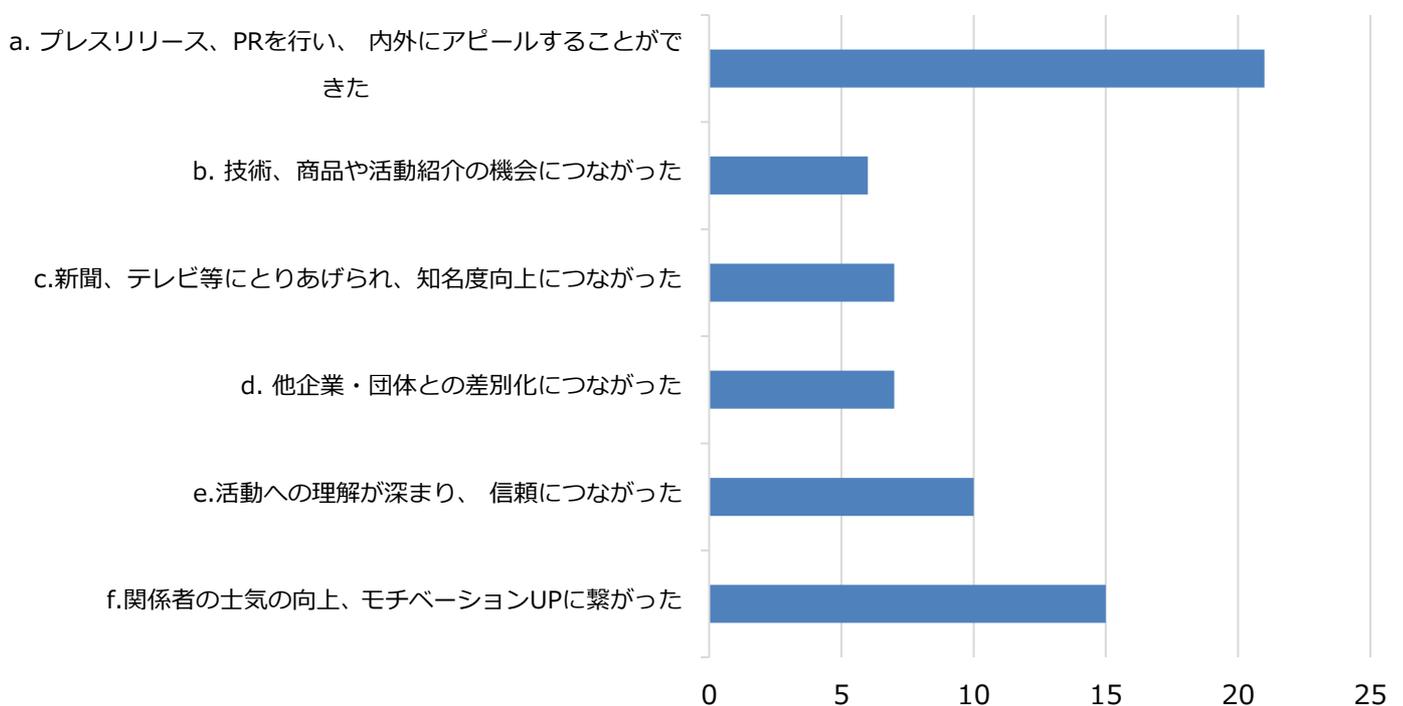
#### 1-1. 環境大臣表彰を受賞したことで、効果や良い事がありましたか。（1つのみ）



**1-1の設問で「A.おおいにあった」、「B.あった」とお答えいただいた皆さま  
具体的にどのような効果があったか、あてはまる項目をご選択ください。（複数可）**

項目	回答数
a. プレスリリース、PRを行い、内外にアピールすることができた	21
b. 技術、商品や活動紹介の機会につながった	6
c. 新聞、テレビ等にとりあげられ、知名度向上につながった	7
d. 他企業・団体との差別化につながった	7
e. 活動への理解が深まり、信頼につながった	10
f. 関係者の士気の向上、モチベーションUPに繋がった	15

## 回答数

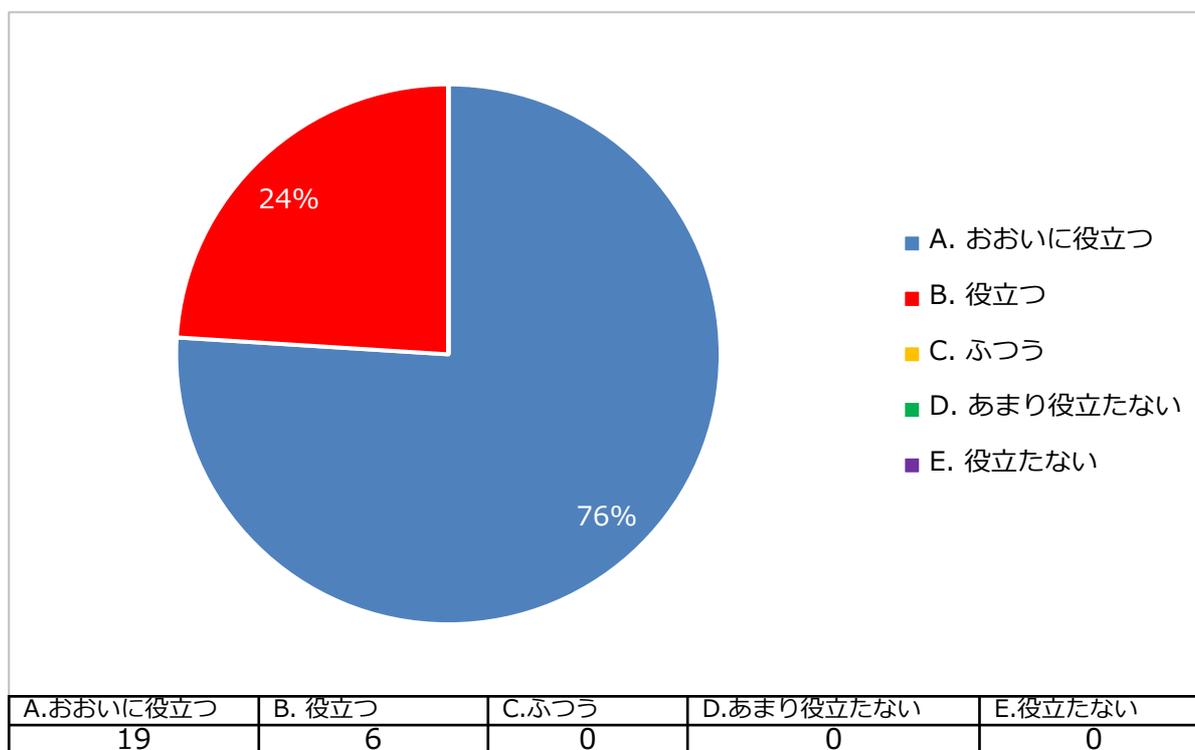


## 「A.おおいにあった」、「B.あった」と答えた受賞者の意見

- ・ 地元新聞に掲載されたことにより、林業への見方が変わったとの意見を多数頂いた。
- ・ 当財団グループの情報開示物への掲載や発信によるブランド力の向上およびグループ社員への共有によるモチベーションの向上、当財団のステークホルダーへの情報共有による当財団の認知度向上、当該事業の認知度向上や信頼度向上や、実務担当者の士気やモチベーションの向上につながった。
- ・ 特に販売パートナー各社が当該製品に自信を持って推薦する事が出来る様になった事。
- ・ 社内外を問わず様々な反応をいただき、大変ありがたく感じています。また、従業員の意識改革にも繋がりました。
- ・ 従業員の環境取組への意識向上につながりました。
- ・ 受賞から間もないので、まだ効果の判断は難しいです。

- ・地元の新聞社に取り上げられ、それにより地域の経済レポート、FMラジオ、木材業界の新聞社に取り上げられ知名度が上がった。
- ・環境省の表彰であり、また、「アクション」に対する評価を得られたことから、内外にアピールでき、信頼につながりました。また、共同受賞した誓約自治体の方々にも好評で、取り組みに対するモチベーションがさらに高まりました。一方で、表彰式に出席する人数の制限があったことは大いに不満の声があったほか、表彰に関する取材やマスコミの報道がほとんどと言ってよいほど無かったため、残念でした。
- ・大変名誉な賞をいただき、受賞を機に製品の知名度が上がり、取り組みが紹介できた。
- ・新聞等にとりあげられた結果、いろいろな方に企業名や取り組みを知っていただけた。
- ・同年度に別途受賞した「不動産学会業績賞」における国土交通大臣賞と併せて、当社の取り組みが評価されたことは大変うれしく思います。
- ・建築主企業の社会貢献PRに、当社技術で貢献ができたこと。
- ・プレスリリースを実施。また、社内報への掲載や本部内のイントラネットでも掲載。社内外へのアピールとなり、合わせて関係者の士気向上につながった。「大賞」受賞の重み、貴重さを皆に実感してもらっている。
- ・自分たちの活動が全国的に評価されていることを、地域の方に知ってもらうことができた。

**1-2. 環境大臣表彰を受賞したことは、受賞活動を継続・展開していくうえで役立つと思われますか？  
(1つのみ選択)**



本表彰を受賞したことで得られた効果や、受賞したことが活動の継続・展開にどのように寄与するとお考えですか。ご意見・ご感想があれば自由にご記入ください。

## 事業の拡大

---

- ・ 林業に関して今まで興味を持たなかった人達が興味を持ち出してくれたことが、事業の持続可能性と事業拡大に繋がった。
- ・ 本事業に関連するステークホルダーからの信頼の向上や受賞事業のブランド力の向上、社内認知度の向上や関心の高まりなど、これまでの取組みが評価されたことでの更なる取り組みの発展、拡大、加速にもつながる。
- ・ 特に海外展開の際にも大いに役に立ちました。
- ・ 環境に関わるサプライチェーンの強化、及び信頼向上につながりました。

## 活動の認知拡大

---

- ・ 厄介者として扱われている放置竹林の竹や刈草、更には食品残さが資源として地球の環境保護につながり、資源循環型社会の一役を担っていることを発信することができた。さらに取組を深め循環型社会の構築に貢献していきたいと考えています。
- ・ 自分たちの活動の意義を、地域の特に若い世代に伝えていくことで、後継者づくりにつなげていきたい。
- ・ 学校内外に対して、学習内容の一端を紹介する機会となり、本校への理解が高まった。(生徒募集においても、広報材料として活用)
- ・ これまで活動を知らなかった人へのPRになったほか、アクションを行っている団体としての信頼を得ることができました。また、当団体がアクション大賞受賞をしたことは、当団体の世界事務局、欧州委員会の担当者にも大変喜ばれ、世界でも紹介されています。例えば、COP28のサイドイベントでも、開会挨拶の中で受賞のニュースが紹介されました。
- ・ ウェブサイト等で、気候変動アクション環境大臣表彰をPRすることで、外部からも評価される活動であると示すことができます。

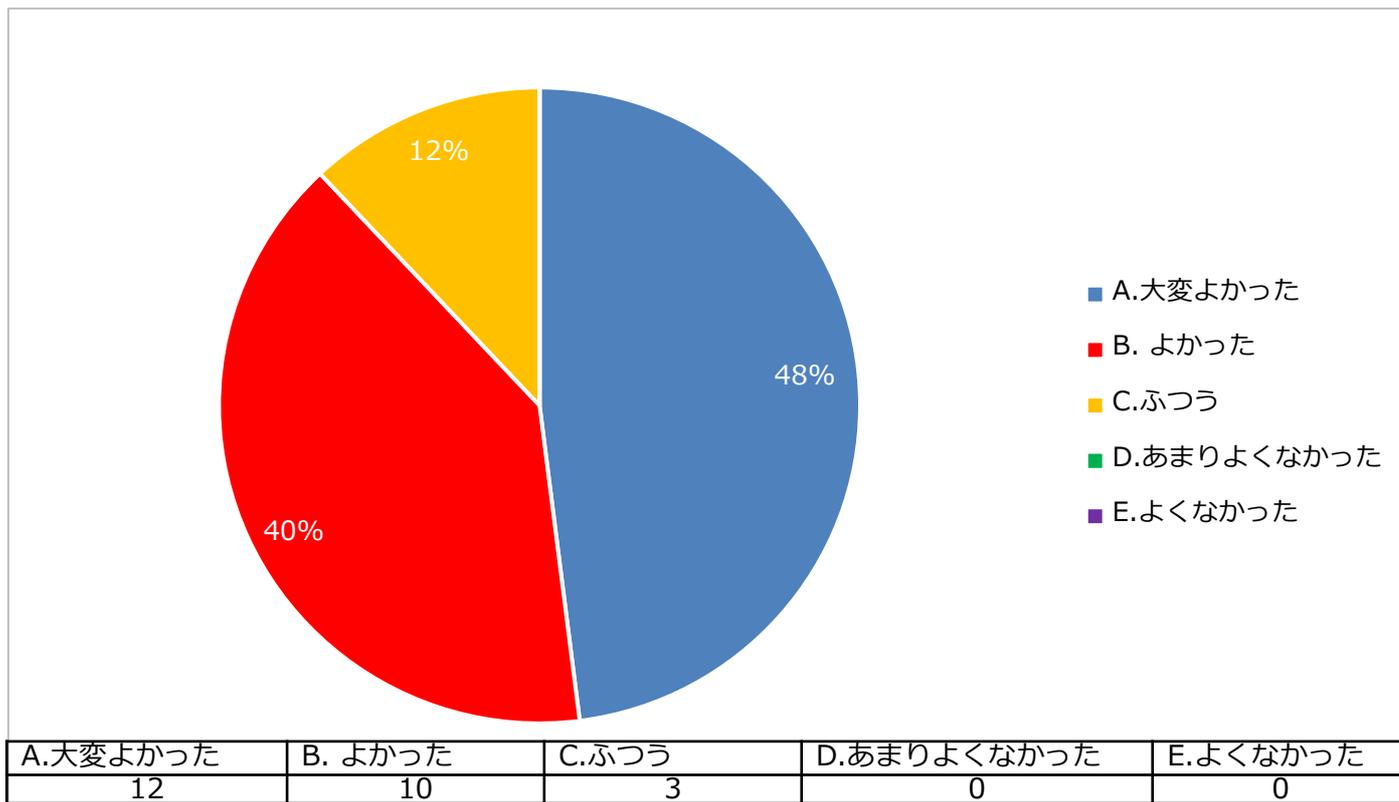
## 内部の意識向上

---

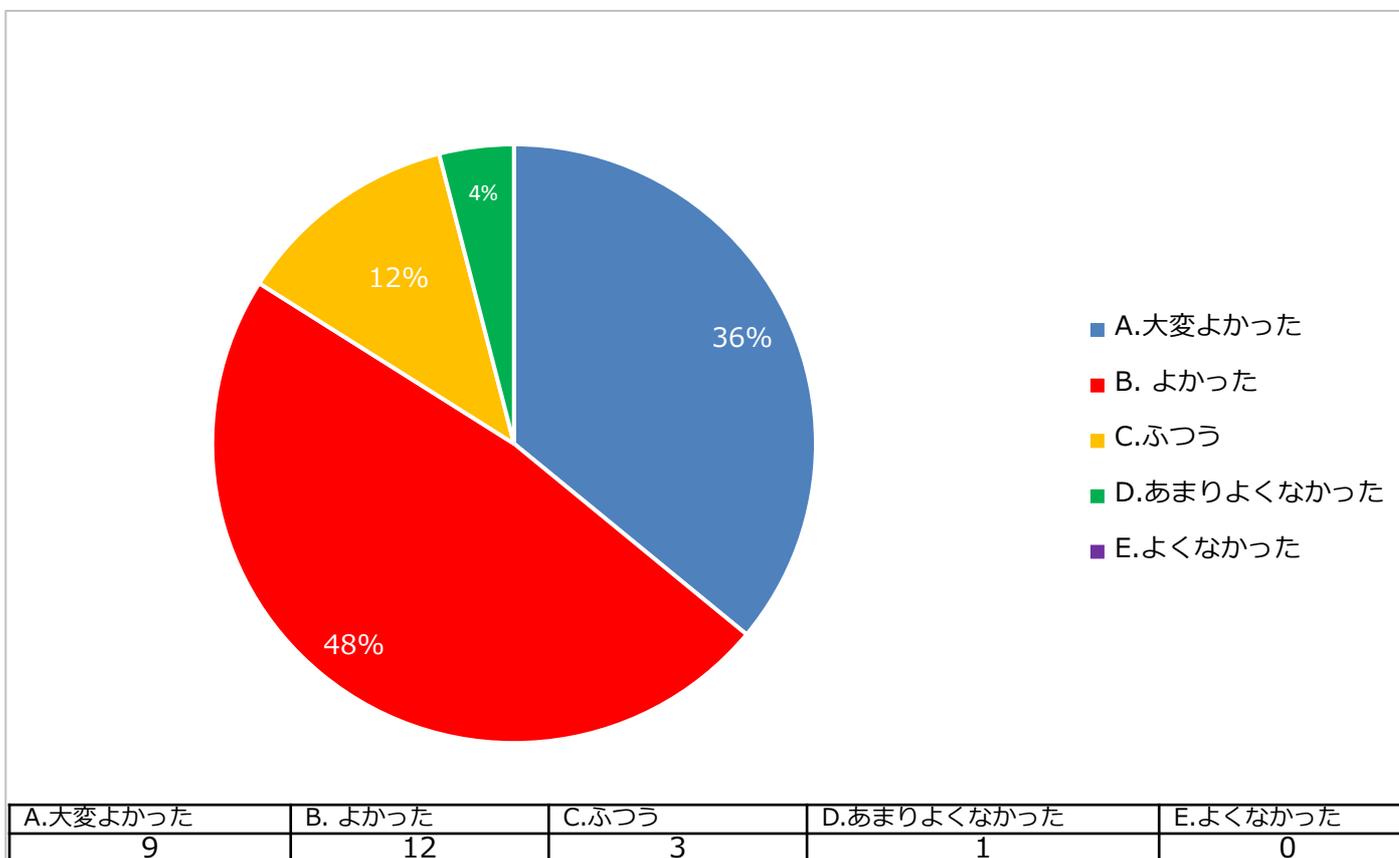
- ・ 当社で取り組んだ結果が第三者からの評価を頂いたという点で、社内的にも非常にインパクトがあった。社外においても環境施策のPRで大いに活用出来た。
- ・ 別途2023年末に経済産業省より通知がなされたように、自己託送制度については、制度の趣旨に沿わない悪質な事例があるのが事実です。当社は、制度の趣旨を斟酌し真面目に脱炭素化の推進をしておりますが、一事が万事自己託送制度の利用が「悪い」という雰囲気にならざるを得ない状況があったのも事実です。しかしながら、都心部における脱炭素化において、当該スキームは活路を見出すものと信じて推進しており、本件表彰や別途受賞した不動産学会業績賞は、取り組みを推進していく励みとなりました。
- ・ 設備システムは運用していく事が非常に重要である。本件受賞によって、該当設備の重要度の認識向上に繋がり、よりよい運用を考えて頂ける良い機会になった。
- ・ 受賞したことで社員のモチベーション向上、今後新事業を行う際の目標指針になる。
- ・ 単に自社だけでやっている活動から、公的にそれが認められたと思っている。逆に責任も重いと考える。
- ・ 環境大臣と名前がつくと周りもそうですが、自分たちも自信が持てた。
- ・ 第三者機関かつ「環境大臣」表彰という、環境に関する国のトップ機関が関与した表彰であり、特に今回は大賞を受賞させていただいたこともあり、社内での認知度や当製品に対する信頼感がさらに大きく向上したと感じています。対外的にもアピールでき、今後、お客様へ売り込みを図る際にも大変効果的に紹介でき、また他社との差別化にもつなげることができる受賞であった、と考えます。製品のさらなる改良にも、はずみをつけることができるものと思っています。

## 2. 式典当日プログラムについて

### 2-1. 表彰式にご出席された感想でより近い項目をご選択ください。



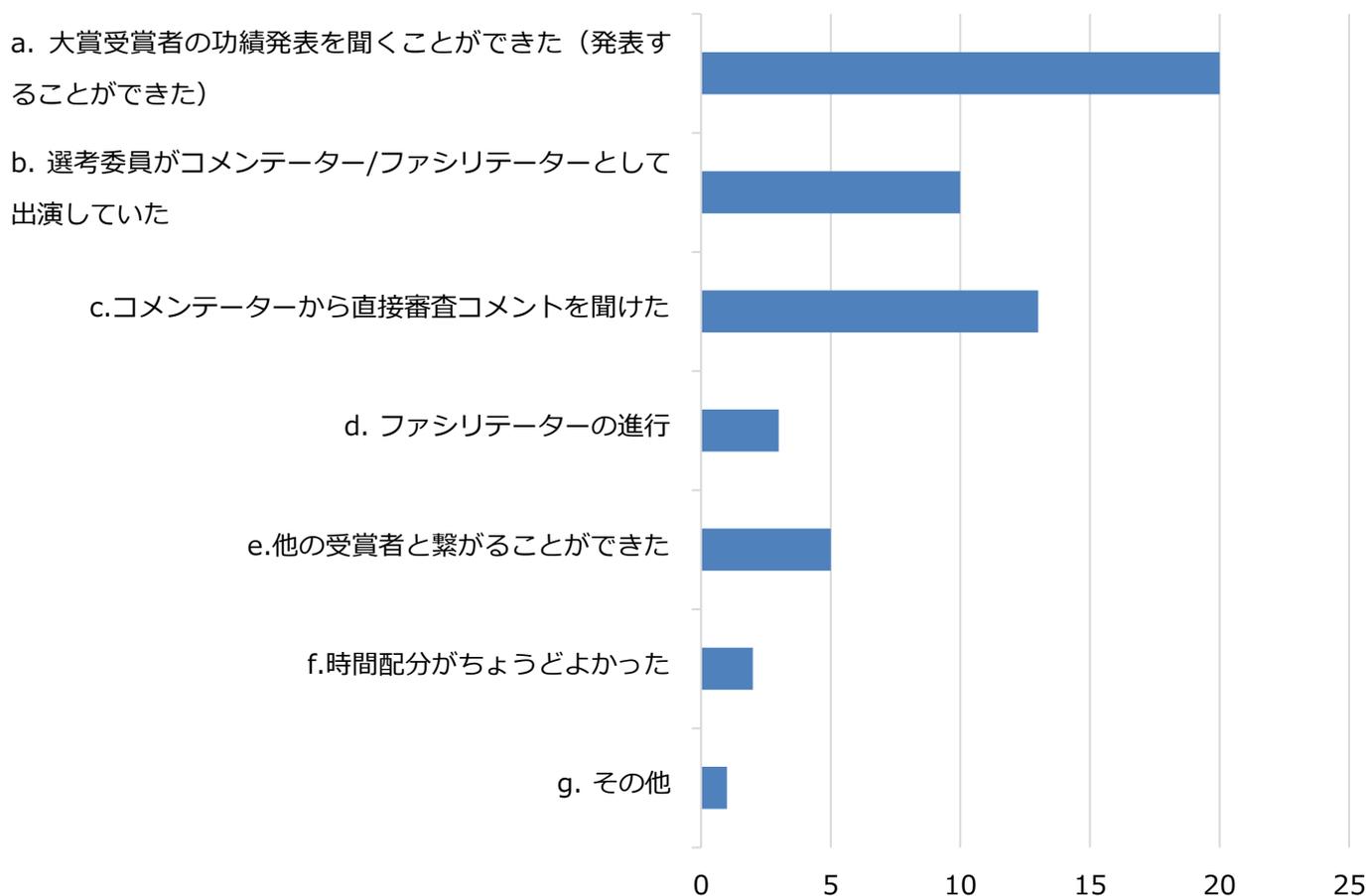
### 2-2. 受賞者フォーラムにご出席された感想でより近い項目をご選択ください。



2-2 の設問（受賞者フォーラムにご出席された感想）で「A.大変よかった」、「B.よかった」とお答えいただいた皆さま  
 具体的にどのようなところがよかったと感じられたのかあてはまる項目をご選択ください。（複数可）

項目	回答数
a. 大賞受賞者の功績発表を聞くことができた（発表することができた）	20
b. 選考委員がコメンテーター/ファシリテーターとして出演していた	10
c. コメンテーターから直接審査コメントを聞いた	13
d. ファシリテーターの進行	3
e. 他の受賞者と繋がることができた	5
f. 時間配分がちょうどよかった	2
g. その他	1

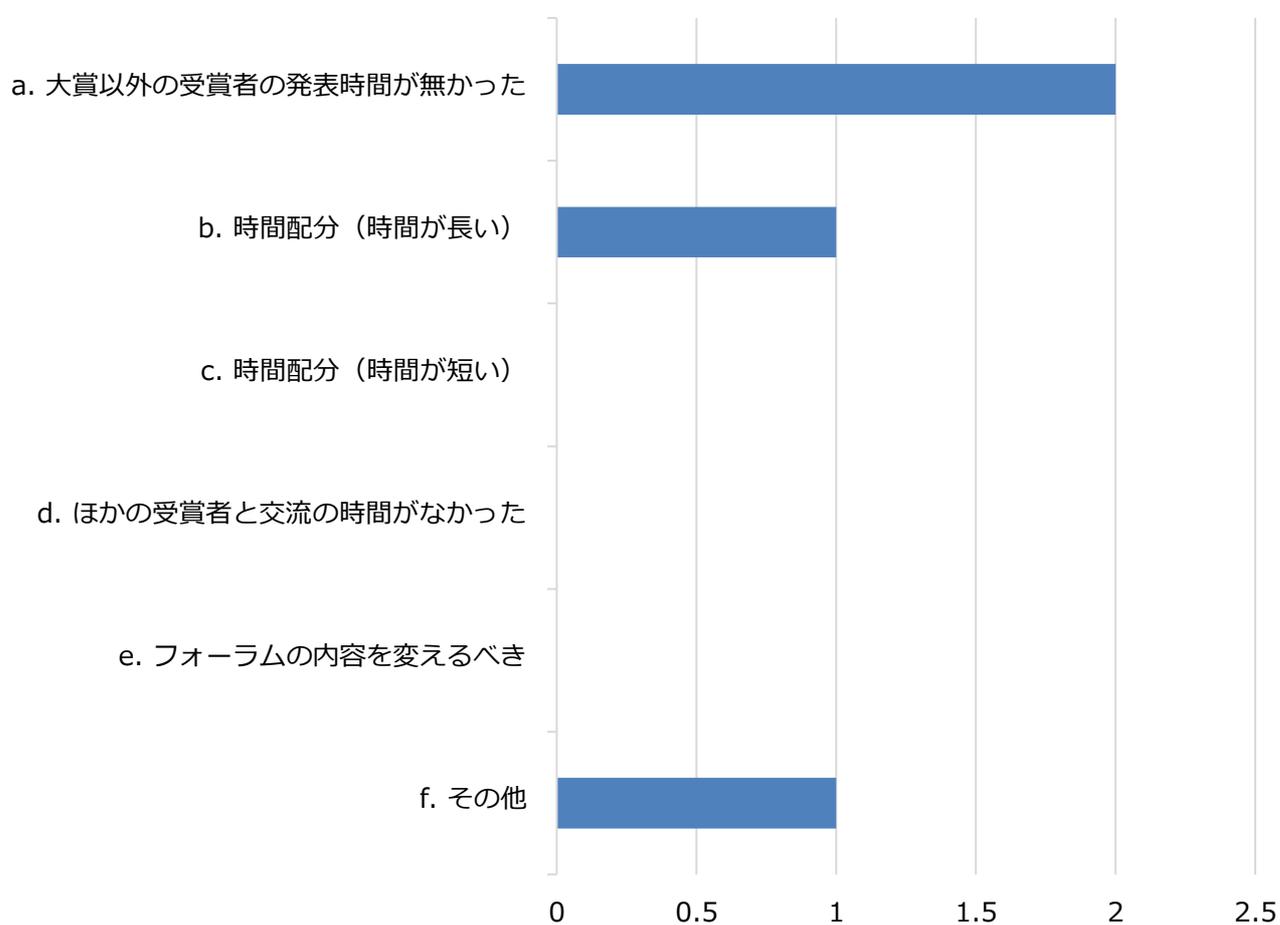
## 回答数



2-2 の設問（受賞者フォーラムにご出席された感想）で「C.ふつう」、「D.あまりよくなかった」、「E.よくなかった」とお答えいただいた皆さま  
具体的にどのようなところがよかったと感じられたのかあてはまる項目をご選択ください。

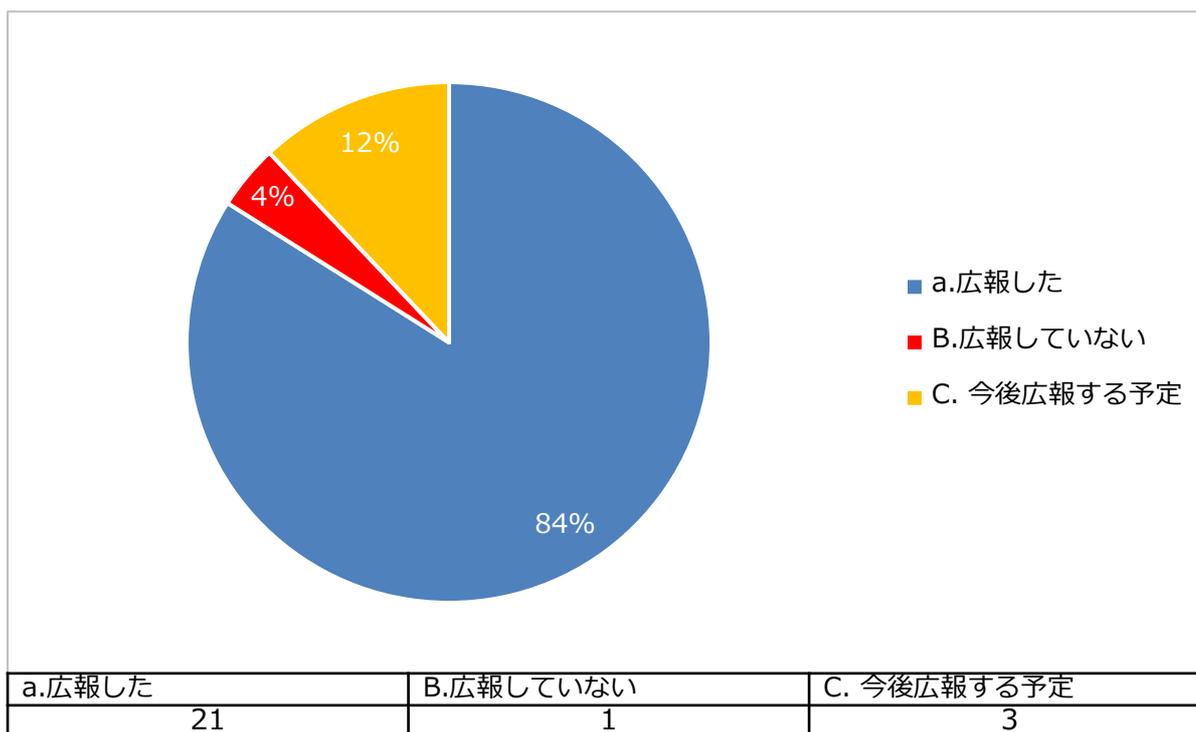
項目	回答数
a. 大賞以外の受賞者の発表時間が無かった	2
b. 時間配分（時間が長い）	1
c. 時間配分（時間が短い）	0
d. ほかの受賞者と交流の時間がなかった	0
e. フォーラムの内容を変えるべき	0
f. その他	1

## 回答数



### 3. 内外の広報について

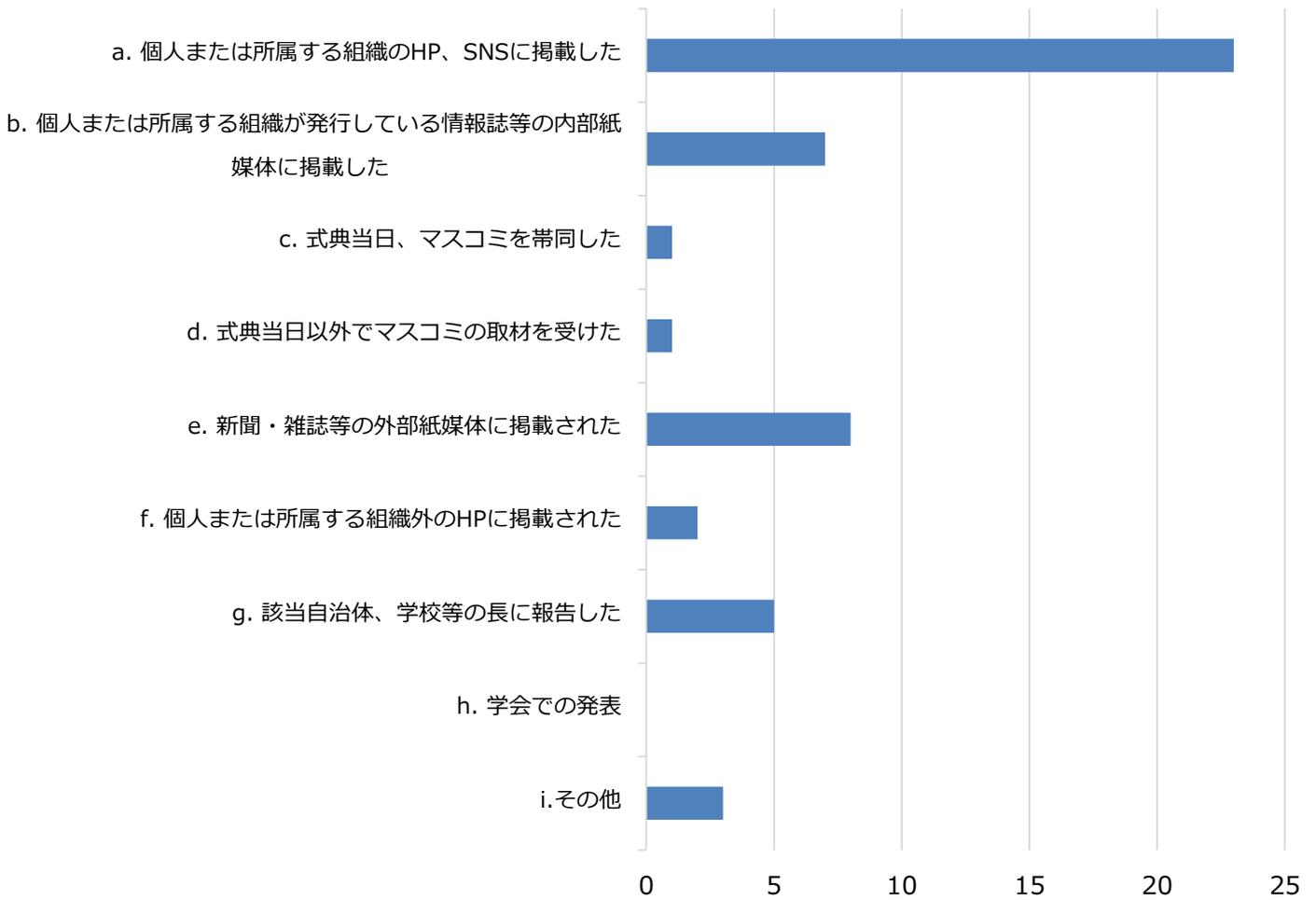
環境大臣表彰受賞について内外に広報されましたか。当てはまる項目をご選択ください。（1つのみ）



設問で「A. 広報した」、「C. 今後広報する予定」と回答いただいた皆さま。  
 具体的にどのように広報した（広報する予定）か、当てはまる項目をご選択ください。（複数可）

項目	回答数
a. 個人または所属する組織のHP、SNSに掲載した	23
b. 個人または所属する組織が発行している情報誌等の内部紙媒体に掲載した	7
c. 式典当日、マスコミを帯同した	1
d. 式典当日以外でマスコミの取材を受けた	1
e. 新聞・雑誌等の外部紙媒体に掲載された	8
f. 個人または所属する組織外のHPに掲載された	2
g. 該当自治体、学校等の長に報告した	5
h. 学会での発表	0
i. その他	3

## 回答数



### 設問で「B.広報していない」と回答いただいた皆さま 具体的な具体的な理由、詳細をご記入ください。（自由記述）

- ・当社別件で大賞を受賞しており、大賞のみプレスリリースされたため。別件でPR可能な場面があれば、ぜひ公開したい。

## 4. その他

### これから本表彰へ応募する方へ一言お願いします。

- ・大変名誉な賞であり、想像以上に反響が大きかった。今後もチャンスがあれば是非応募させて頂きたい。
- ・自分事で環境を考えるきっかけとなる応募なので、結果に囚われることなく多くの方にエントリーしてもらいたいです。
- ・自分たちの取組みがどのような効果があるのか定量的にわからないことが多いかと思うので、取組みの効果などが専門家の先生方の審査を経て、こういった社外表彰に応募、評価をしていただくことで、プレゼンスの向上などにもつながるため、ぜひチャレンジをしていただきたい。
- ・まずは小さな取組みを積み重ねて実践を継続する事が大切です。
- ・最初の申請に時間がかかり少し大変ですが、活動を広めるため、活動者のモチベーションを上げるためには素晴らしいと思います。
- ・気候変動アクションを今まで地道に活動されているのであれば、是非応募されて専門家の方に評価していただいたら良いと思います。それにより自社の企業価値が確実に上がると思います。応募することにより、自社の活動を整理し今後の展開にもつながりますので、是非挑戦してください。
- ・これまで蓄積してきた活動をより広く発信でき、内外の評価を得ることができます。また、応募は自身の活動を取りまとめ、強みや弱みを改めて見直す機会にもなると思います。
- ・SDGsの目標が、私たちの生活に何らかの接点があるという発想で物事を考えていくことが、今を生きる私たちの責務ではないかと思えます。そして、その課題解決に向けた思いや願いを形にすることで、だれもがいのち輝く未来につながると思えます。世界の人々が、どこでも、だれでも、簡単に日々の暮らしの中から取組める脱炭素へのアクションが今、求められているように感じています。ぜひ皆さんが今、考えていることを具体的に行動して、その想いを形にチャレンジ(応募)してください。このことが、今の地球を変える一歩になると思います。
- ・当社はカーボンニュートラルの実現を目指した活動が、今回この様な賞を頂いた繋がりができましたが、逆にこの様な賞を受賞する為に取り組むといった視点もいいかと思いました。
- ・自らの取組みを外部の方に知っていただく貴重な機会なので是非応募ください。
- ・環境課題は人類共通の重要課題であり、少しでも良い社会に貢献するために、素晴らしい技術、取組みを公開して頂きたい。
- ・様々な分野からの多様な応募があり、その中から受賞作品に選ばれるのは大変なことです。しかし、当然ですがそれに見合ったとても栄誉ある賞であり、選ばれた時の反響の大きさは予想以上の効果をもたらします。是非、チャレンジしてください。
- ・気候変動の緩和・適応は急務です。ぜひ積極的に社外への展開をお願いいたします。
- ・受賞させていただくような活動が実現したのは、自分たちだけの力ではなく、自治体や企業のサポートがあつてこそでした。活動をサポートしてくれる人・団体の輪を広げる工夫も大事だと思います。